

強く  
気高い  
女

成人向  
コミック

CRIMSON COMICS





すでに聞いている  
とは思うが

また新たに  
我ら秘密結社に  
向かうとして  
組織を確認して  
おる

アダーカー地区に  
その拠点がある  
という情報が入った



No. 1よ  
そなたにその施設の  
潜入捜査の  
役目を与える

決して  
秘密結社の手の者と  
悟られぬよう  
調査してくるのだぞ


よいな



小型無線機で  
指示を出す

全て  
私の指示通りに  
動くのだ

よいな



…おおせの  
ままじ…

# 強く気高い女

作 / クリムゾン



聞こえるか  
No. 1




今回の任務…

私一人で  
調査だなんて

よほど困難な  
任務なのでしょうか…


まずは  
その車内にいる  
人物を  
すべて観察し

顔を覚えるんだ




私の指示があるまで  
何があっても  
自分から動いては  
ならぬ

声を出したり  
目立つ行動を  
しては  
ならぬぞ



車内すべての  
人物を覚える…  
か…



この中に…

重要人物が  
いるという  
ことですね…

早く  
覚えないと…

さわ



こんな時に...!

痴漢...!!

さわさわ

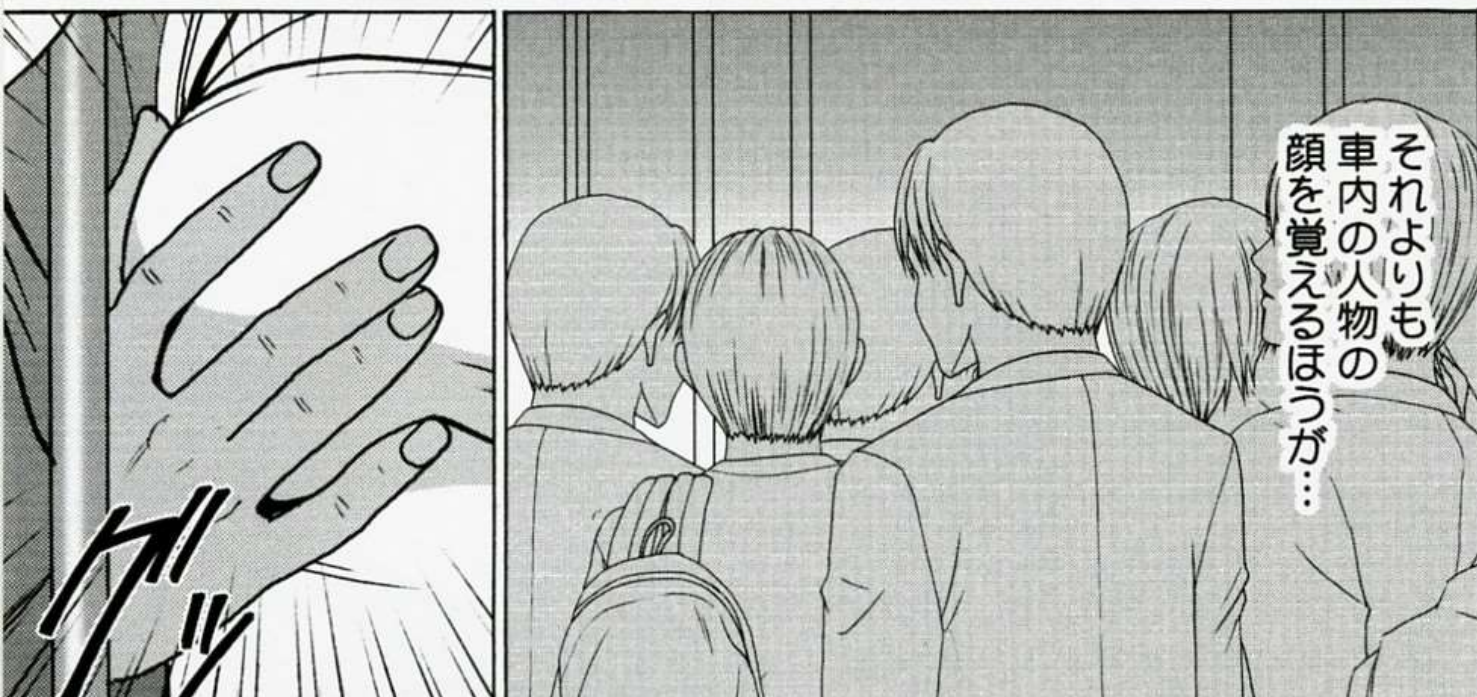
...!!

なつ...!!  
これは...!!



おとなしく触らせて  
おくしか...

仕方ない...



それよりも  
車内の人物の  
顔を覚えるほうが...





このまま  
好きなようにさせてお  
う  
わけには……!

おちがっぺねは……



な……なんて大胆な……



こんな時に...!

痴漢...!!

さわさわ

なつ...!  
これは...!



おとなしく触らせて  
おくしか...

仕方ない...



それよりも  
車内の人物の  
顔を覚えるほうが...



おちが...じ...

このまま  
好きなのように  
させてあげたい  
わ...

な...なんて大胆な...



もう一度言っておくが  
絶対に自分から  
行動を起こしては  
ならぬ

ドキッ  
ドキッ



たどえ何が  
起ころうとも  
ただ静かに  
じっと立ちつくし

車内の人物の  
顔を覚えることだけに  
集中せよ

…!!



それよりも  
早く  
車内の人物の…



しかたない…

ここは長きの  
指示を待つしか…



スッ



…!

ドキッ





クイツ



さすがにここだけは…

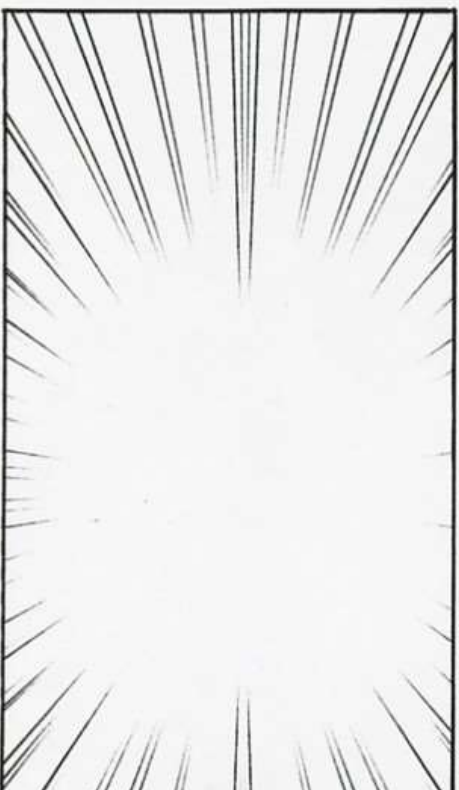
阻止しないと…!!



し…信じられない!!

電車の中なのに…!!

ばっ





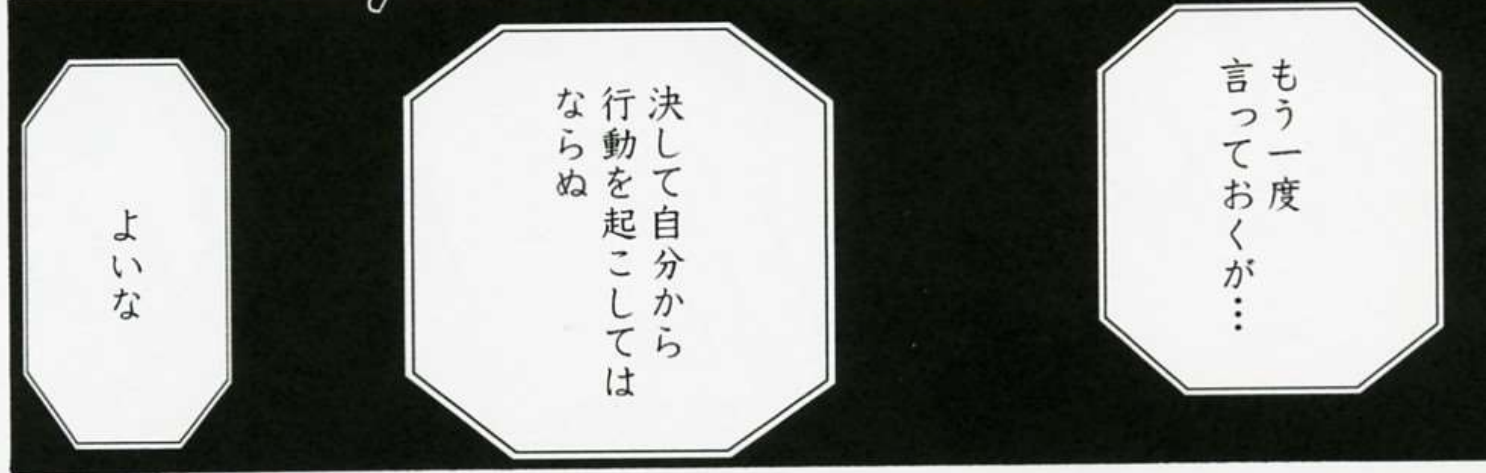




どうした？  
今何か声が  
聞こえてきたが…

…！

ドキッ  
ドキッ



もう一度  
言っておくが…

決して自分から  
行動を起こしては  
ならぬ

よいな



まだ1/3も  
覚えていない…！



こんな痴漢に  
かまっているコマなぞ…



…  
！  
そうだ…

私は任務を  
こなさなければ…！

クワ  
クワ

モシ  
モシ

こんな痴漢にかまっている「ママ」など…

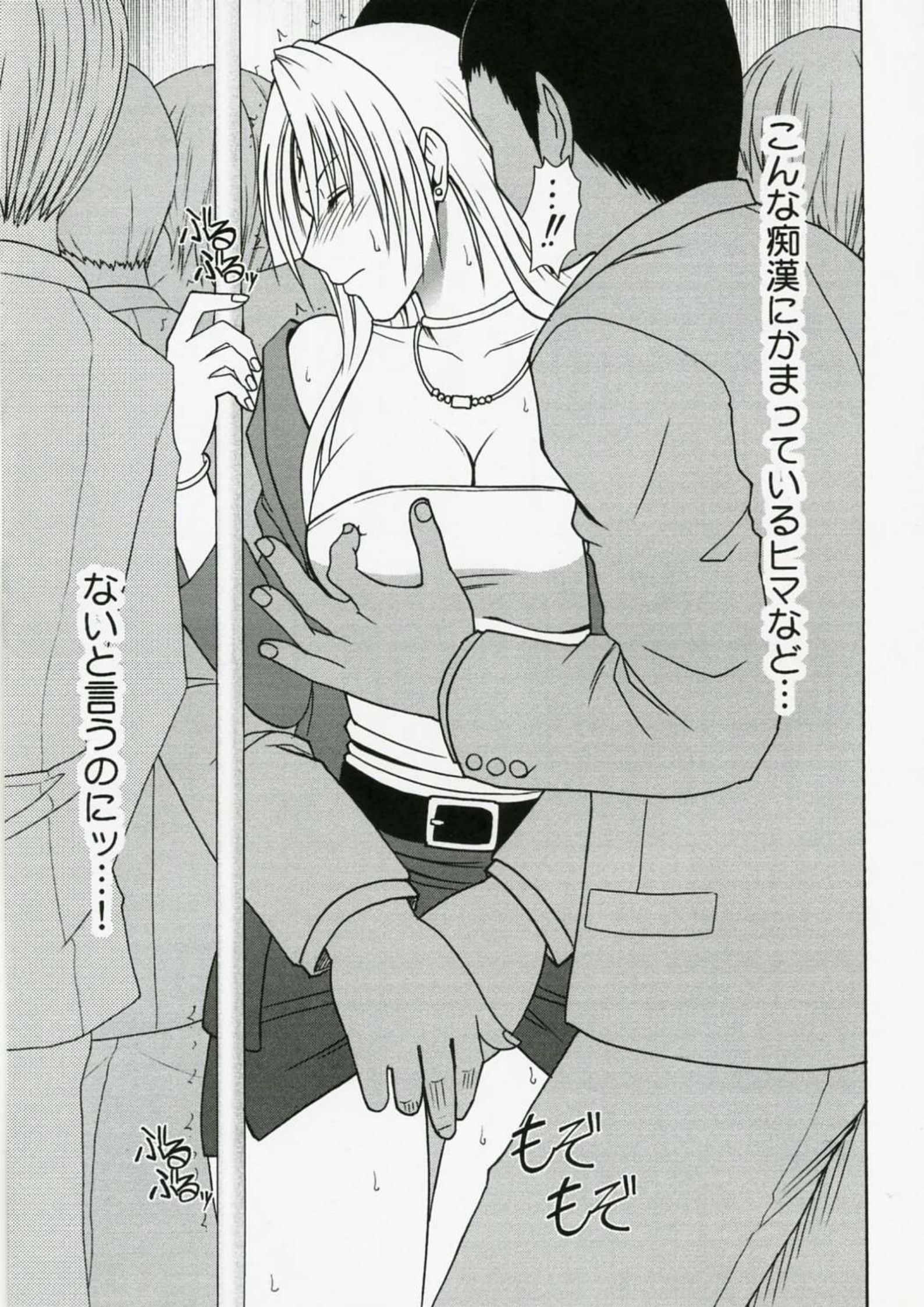
ない「ママ」の「ママ」…

もぞもぞ

もぞもぞ

もぞもぞ

…!!





恥部への  
侵入さえ防げば  
なんとか…

グツ



大丈夫…!!  
このくらいなら  
耐えられる…!!



!!!

ドキッ

バツ



このままでは  
まずい……!

ふるふる

長老……!  
早く指示を……!

このまま  
抵抗できなければ  
アツコが……!

指示を……!

グイッ

ダメ……そこは……!

グチユ

ダメだ……!!

……!!

フル





こんな状態なのに何も  
させてもらえないなんて…

これではまるで  
私に犯されると言っているかのような…







わたしの力不足...!!

いや...  
長老を疑っては  
いけない!

クワッ

クワッ

クワッ



長老の指示は

絶対...!!

クワッ

たとえ  
どんな目に遭おうとも...

クワッ

こちらからは  
手を伸ばさず…

声も出さず…

すべての乗客の  
顔を記憶する…!!

クロンスの  
No.1として

必ず  
やり遂げ  
なければ  
…!!



刺激が強すぎて…  
記憶が飛んでしまう…!!

……ツッ!



早く…

早く  
覚えて…

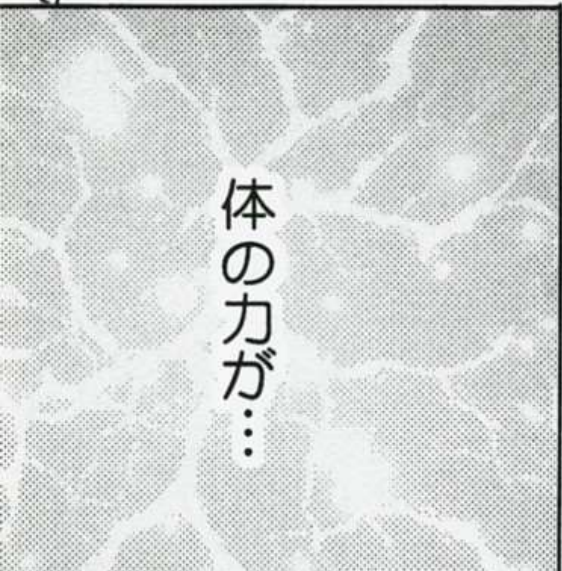


ダメだ…!

やっほい…!

あと一駅で  
到着するぞ

それまでに  
全員  
覚えるんだ





そんな…!

痴漢に  
感じさせ  
られて…

膝をつく  
なんて…

そんな  
ことが…!

もう駄目……!

エエ

ガッ

エエ

.....  
!!

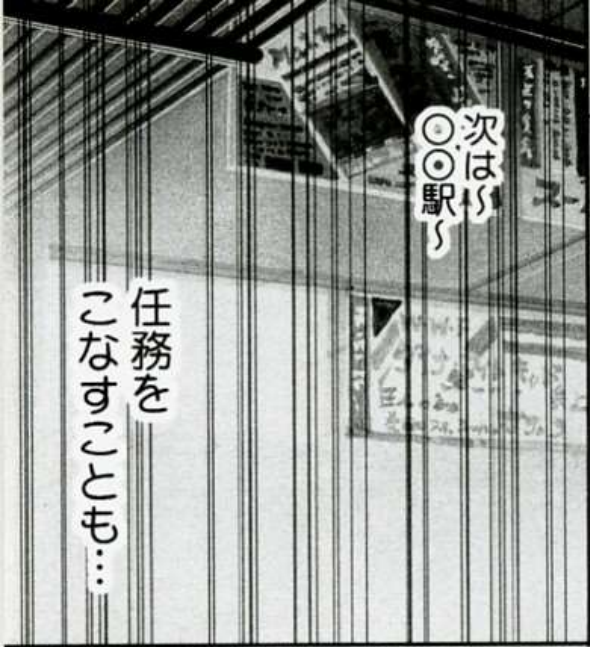
どうしたらいいのかわからない……!











次は  
駅

任務を  
こなすことも…



逃げることも…



快感を…

ガマンする  
ことも…



駄目だ…!

もう何もかも…



ああ  
ああ  
ああ  
ああ  
!





# あとがき

この作品は一応 フライドの高い女の続編に  
なっていますが、  
まったく独立した作品と考えてもらっても  
問題ありません。

内容としてはJ-Girl. TRAINZに出る  
セフィリアと似ていますが  
こういう内容（気高い女性が上司の命令でいやらしい目にあう）  
は気に入っているので 漫画としてリメイクしました。

次回予告にもあったように続編は描きます。  
次回は一人の中年男にネチネチとセクハラされるモノと  
その後場所を変えて拘束しての変態プレイを予定しています。

いずれも 引き続き長老の指示によって抵抗できないというシチュエーションです。  
1巻でまとめるか 2巻分になるかはまだ未定です。  
1巻にまとめるとしたら結構長いページ数のものになるでしょう。

最近 フルカラー一本ばかりだったので  
白黒は久しぶりですね。  
やはり白黒には白黒ならではの良さがありますね。  
スピード感は白黒のほうが出しやすいかもしれませんね。

またたまに白黒の本も出していこうかと思えます。





次回予告

なんとか目的の場所に到着したセフィリア。しかしここで  
またセクハラを受けることに…。  
長老の命令で拒絶できないセフィリアは男の膝の上で悶え苦しむ。



初刷 2007年11月12日 発行

「クリムゾン」PRESENTS

# 強く気高い女

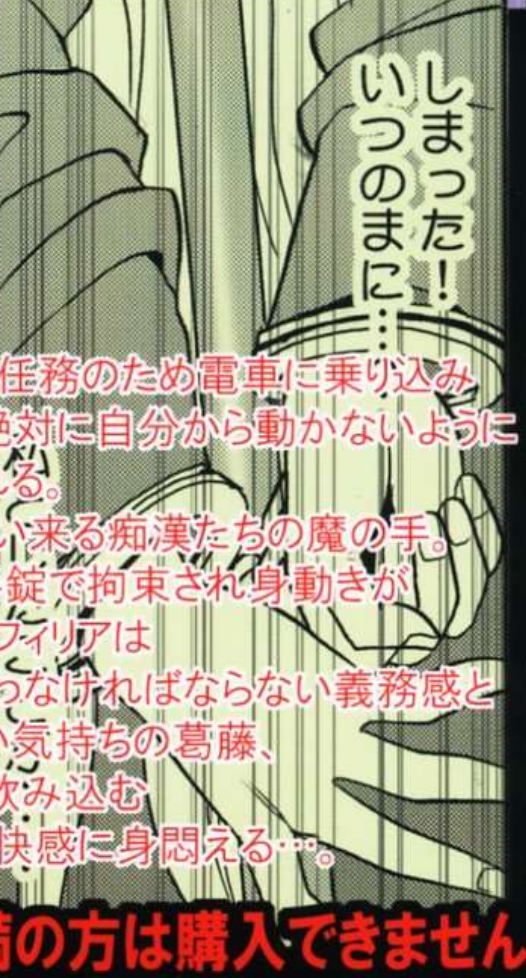
<http://www.alles.or.jp/~uir>

印刷 大陽出版株式会社さま



この本をご購入していただきありがとうございました。  
ネットなどに転載をしないよう どうかよろしくおねがいます。

# これではまるで… 私に犯されろと言っているかのような…



セフィリアはとある任務のため電車に乗り込み、何をされようとも絶対に自分から動かないように長老から指示される。しかし無情にも襲い来る痴漢たちの魔の手。電車の手すりに手錠で拘束され身動きが取れなくなったセフィリアは長老の指示に従わなければならない義務感と痴漢から逃れたい気持ちの葛藤、そしてそれさえも飲み込む体が焼けるような快感に身悶える…。

●18歳未満の方は購入できません